



沓見だより

2017年9月11日(月)

No.449 敦賀市立沓見小学校

1学期後半が始まって、2週間が経ちました。朝夕は過ごしやすくなったものの、まだまだ暑い日が続いています。子どもたちは暑さに負けず、水分補給を十分行いながら9月16日(土)の「沓見校下体育大会」に向けて、出場種目や応援の練習、4・5・6年生は係活動にと頑張っています。また、沓見保育園やPTA、地域の関係団体の皆様も一体となって準備を進めてくださっています。

体育大会当日は、保護者の皆様、地域の皆様おそろいでお越しいただき、校下体育大会を大いに盛り上げていただきたいと思います。

【PTA奉仕作業】

8月27日(日)、PTAの皆様と児童による恒例の奉仕作業を行いました。当日は大変暑い日でしたが、校庭の草取りや側溝の泥上げ、倉庫整理などの外回り、体育館のワックスがけ、トイレ掃除、エアコンや換気扇掃除、廊下掃除など校舎内もきれいにさせていただきました。今年は、新たに屋上の排水口の掃除もさせていただきました。ここは、校舎建築から初めての掃除ではないかと思えるほど土がたくさんたまっていました、とってもきれいにさせていただきました。



【掃除後の排水口】

1～6年生の参加した子どもたちも校庭の草取りを中心に汗を流しました。

【アルミ缶回収】



8月31日(木)、今年度2回目のアルミ缶回収を行いました。「暑い夏のお陰？」か、毎年夏休み後は、たくさんのアルミ缶を回収することが出来ます。本当に、沓見区の皆様のご協力に感謝いたします。子どもたちも暑い中、元気にアルミ缶を学校まで運びました。中には、「沓見小学校のみなさんいつもありがとうございます。」「沓見小のみなさん、ごくろうさまです。」と温かいメッセージを添えてくださったお家もありました。

地域を1軒1軒回る空き缶回収は、あいさつなど子どもたちのコミュニケーション力の育成もねらいの一つにしています。今後も、子どもたちの活動を温かく見守っていただきますよう、お願いいたします。

次回、3回目【11月16日(木)予定】も、よろしくお願ひします。

【夏休み校内作品展】

8月31日(木)から9月8日(金)までの9日間、夏休み中に取り組んだ作品を学校図書館と多目的室に展示し、「夏休み校内作品展」を開催しました。子どもたちが取り組んだ、理科の自由研究や理科工作、アイデア貯金箱や図画工作・家庭科の作品などが、会場一杯に展示されました。



保護者の方も来場され、子どもたちのいろいろと工夫された力作を熱心に鑑賞しておられました。

子どもたちの作品の中から、3年生以上の各学年3点を、9月9日(土)・10日(日)に開催された敦賀市理科作品展に出品しました。

【敦賀市理科作品展への出品者】



【5年生作品】

- | | |
|--|-------------------------------|
| 〈3年生〉「ミニトマトの世界」
「水にうく野菜しずむ野菜の研究」
「トマトが赤くなるための月日」 | 兼松 蒼典さん
福原 花恋さん
山内 楓太さん |
| 〈4年生〉「花を長持ちさせるには」
「10円玉の色の変化を調べる」
「貝の標本」 | 笠島あずみさん
松本 望羽さん
森 蓮さん |
| 〈5年生〉「ろ過装置」
「コケ・シダの種類と体のしくみについて」
「にじは、どうしてできるの？」 | 佐野 瑚幸さん
山東奈々子さん
山内 一輝さん |
| 〈6年生〉「紫外線のひみつ」
「ガムシロップと水の入れかわり」
「キイロスズメバチの生態」 | 大和田侑駿さん
大和田梨音さん
釜本 凌雅さん |

【校内作品展来校者の感想】

- ☆アイデアにとんだ作品が多く、学年が上がるほどすばらしい研究をしているなと思いました。来年への参考にもなりました。
 - ☆娘が他のお友達の作品もよかったとほめていたので見たいと思いました。このような機会があり、参観することができて楽しかったです。
 - ☆みんなそれぞれすばらしくて、楽しく見させていただきました。ありがとうございました。
- ※25名の皆様にご来場いただきました。ありがとうございました。

くつみ小おやこどくしょカードより

本校の子どもたちが、読書好きな子に育つことを願い、読書活動を推進しています。その一環として、夏休みに全てのご家庭で親子読書に取り組んでいただきました。ご協力ありがとうございました。
子どもがお家の人に本を読んであげたり感想を親子で話し合ったりなど、夏休み中ならではの取り組みを各ご家庭で工夫してくださいました。
カードの中から2点ご紹介します。

- 【2年 山本 一輝さん】 〈本の題名 このあとどうしちやおう〉
ぼくもしんだらなにをしようかなって思うから、このあとどうしちやおうノートをつくろうかなと思いました。
- 【お家の人から】
ユーモアのある本で、親子で笑いながら読むことができました。生きている間にやりたいこといっぱい見つけられるといいですね。

- 【6年 大和田梨音さん】 〈本の題名 ばあばは、だいじょうぶ〉
とても悲しいお話でした。もし、私のおばあちゃんが認知症だったら、私のことだって忘れてしまうかも知れないけど、優しく接してあげたいです。
- 【お家の人から】
子どもが「この本めっちゃ感動するで」と言って、学校の図書室から借りて帰ってきて読んでくれて嬉しかったです。「介護」という大きなテーマにも心が向き、身近に感じて心を動かされていたことに成長を感じました。とってもすばらしい作品だったと思います。感動しました。

あきらめない！ 努力と絆で 頂点へ！

代表委員会で話し合い、今年度の体育大会のテーマが上記のように決まりました。子どもたちは、出場する種目や応援、係活動の準備にと一つしかない体をフルに使って頑張っています。
9月16日（土）の本番を楽しみにしてください。
※紙面不足で写真を掲載できず申し訳ございません。練習の様子を見に来てください。